

2022年9月4日「読売新聞」掲載記事の紹介

この度、三康図書館所蔵資料『方丈記絵巻』を紹介した『絵巻で読む方丈記』（株式会社東京美術出版）が、2022年9月4日の「読売新聞」（13面）（読売新聞社発行）「本よみうり堂」に書評「鴨長明著、田中幸江訳注「絵巻で読む方丈記」」（梅内美華子氏執筆）としてご紹介されました。また、あわせて『方丈記絵巻』「安元の大火の絵」の部分もご掲載いただきました。

『絵巻で読む方丈記』は、全文の現代語訳、および解説を二松學舎大学非常勤講師田中幸江氏が執筆されました。

『方丈記絵巻』は、訳注者の田中氏によると、「近世以前作の『方丈記』の絵巻は他に例を見ず、大変貴重なもの」とのことです。

三康図書館では、『方丈記絵巻』をはじめ、所蔵資料の現物をどなたでもお手に取ってご覧になれますので、ご来館をお待ちしています。

『方丈記絵巻』については、訳注者田中幸江氏による講演会を下記の日程で開催する予定です。

題目：「三康図書館蔵『方丈記絵巻』の世界」

日時：2022年11月26日（土）14：00～15：30

協力：株式会社東京美術

お申込みについては、詳細が決まりましたらホームページやFacebook、Twitter、チラシでお知らせします。

※今回ご紹介した「読売新聞」「本よみうり堂」書評記事「鴨長明著、田中幸江訳注「絵巻で読む方丈記」」を掲載するにあたり、ご許可いただいた書評の執筆者である梅内美華子様にご心からお礼申し上げます。

2022年9月4日「読売新聞」（13面）「本よみうり堂」書評

「鴨長明著、田中幸江訳注「絵巻で読む方丈記」」梅内美華子氏執筆

